

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度松浦川水系水害リスクマップ等作成検討業務
業 務 概 要	・計画準備 1 式 ・資料収集整理 1 式 ・水害リスクマップ等の作成検討 1 式 ・水害リスクマップ等電子データ作成 1 式 ・報告書作成 1 式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 真鍋 将一 佐賀県武雄市武雄町大字昭和 7 4 5
契 約 年 月 日	令和 7 年 4 月 2 5 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2
契 約 金 額	9, 9 8 8, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	9, 9 8 8, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	
業 務 場 所	松浦川流域管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 4 月 2 6 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 2 月 2 6 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度松浦川水系水害リスクマップ等作成検討業務
2. 履行場所 松浦川流域管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、松浦川水系の水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討等、流域治水の取り組みを推進することを目的として、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」の作成を検討し、「浸水想定区域図データ電子化ガイドライン（第5版）令和6年4月」に基づき、電子データ作成を行う業務である。

- 2) 業務の内容

- ・計画準備 1 式
- ・資料収集整理 1 式
- ・水害リスクマップ等の作成検討 1 式
- ・水害リスクマップ等電子データ作成 1 式
- ・報告書作成 1 式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が30者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な「配置予定技術者の経験及び能力」、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」、「評価テーマに対する技術提案」において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
武雄河川事務所 防災情報課長